

イザ 魅惑のシーサイドタウンへ



LET'S GO!

UR 金沢シーサイドタウン
並木一丁目第一 **UR 1**・第二 **UR 2**
並木二丁目 **UR 3**・並木三丁目 **UR 4**・柴 **UR 5**

1970年代から造成された金沢シーサイドタウン。建築家の横文彦が関わり、デザイン性と快適性を兼ね備えた住環境を実現した。「ずっと住み続けたい街」として進化を続けている。



7 横浜ベイサイドマリーナ 鳥浜駅徒歩5分

12月3日（土）から25日（日）まで、フローティング・イルミネーションが行われる。きらびやかな照明に彩られたマリーナ内の船と水面の光は必見。

シーサイドライン沿線のまちが秋色に染まるこの季節。住んでよし、訪ねて楽しいシーサイドタウンにお出かけしてみませんか？
きっと新しい発見に出会えるはず——。

8 銀杏並木 並木北駅・並木中央駅・幸浦駅

緑豊かなシーサイドライン沿線は、紅葉の季節も美しく染まる。特に並木から柴町まで続くシーサイドタウンの銀杏並木は、圧巻。黄金色の道へ、秋のお散歩かけてみては。

9 シーサイドスパ・八景島 八景島駅徒歩2分

肌寒さを感じるこの季節、日ごとの疲れをいやすならシーサイドスパ・八景島へ。八景島沖から汲み上げた海洋泉のお風呂で、心も体もリフレッシュ。地魚を使ったお食事も人気。



14 杉田ゴルフ場 市大医学部駅徒歩10分

スポーツの秋。到来。200打席・240ヤード打ちっ放しと9ホールのアイアンコースのある開放感のある施設は横浜市内屈指。爽やかな汗を流してみては。



13 コストコ 並木中央駅・幸浦駅徒歩10分

言わずと知れたアメリカ生まれの会員制倉庫型店。国内外の高品質・低価格の品ぞろえが魅力で、遠方から訪れる人も少なくない。



12 長浜野口記念公園 幸浦駅徒歩15分



若き野口英世が検疫業務を行いベスト患者を発見した旧細菌検査室が佇む。1923年に関東大震災で倒壊したが翌年、再建された。一時は荒廃したが、1997年の大規模補修で生まれ変わった。



10 富岡八幡宮 並木北駅徒歩10分

「ハマのエビス様」として地元民から愛される富岡八幡宮。10月下旬から11月上旬は晴れ着に身を包んだ七五三の子どもたちで賑わう。



11 長浜公園 並木中央駅徒歩14分

緑あふれる憩いの場。南側には野鳥観察園があり、1年を通じて様々な野鳥を観察することができる。10月29日（土）は長浜公園感謝デーも。



並木の未来を共につくる

並木の船だまりそば、金沢シーサイドタウンの名店会にある「UDCN並木ラボ」。図書閲覧やパソコン利用、おしゃべりに宿題——地域の様々な年代が訪れる居場所だ。
横浜市立大学が文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に採択され開設。調査研究や情報発信の場としてはもちろん、地域の人々が気軽に集える場を目指し歩み出した。「海を抱えた都市デザインと、豊かな緑。魅力ある街を使いこなし、高齢化や人口減少の進むニュータウンの課題解決モデルにしたかった」と2人は口を揃える。今ではパソコンが得意な人による相談室や音楽教室、カフェなどラボを拠点とした地域住民による企画が生まれている。今後はラボに留まらず、より活動を外に広げ、並木の魅力を発信し交流を促していく。「暮らす街を、自分の手で良くしていく」——並木ラボは、並木の未来を共につくる住民を、いつでも歓迎してくれる。

この人に会えるかも

並木ラボを支える2人
横浜市立大学国際総合科学部まちづくりコース
中西正彦准教授 三輪律江准教授
ラボを拠点にゼミ活動や研究を進める。並木地区で活動する住民同士をつなぎ、街を活性化していく役割も。

途中下車で 魅力めぐり

次はどこに行く？



金沢シーサイドタウン 生まれ変わるUR賃貸住宅

外装やまちの憩いの場も

40年の月日をかき、街の暮らしをつくってきた金沢シーサイドタウン。住宅内外のリニューアルが始まり、新たな物語を紡ごうとしている。



鳥浜駅徒歩4分の「並木一丁目第一」は、今年8月に外装・屋外のリニューアルを終え、シックなモノトーンの外装に。“海まち”らしい青のガラスパネルを新たに装った。2街区の中心につくられた憩いの場には一本の桜の木が佇み、春にはその下で花見ができるようになった。また、水遊びができるプールが新しくなり、保育園や小学校のそばの4街区内の広場は、親子で立ち寄れるプレイロットの空間が広がった。
東急ハンスのヒントとURの知恵を活かした部屋、海辺に近い「柴」（八景島駅徒歩6分）で潮風の香りで目覚める非日常な生活——。
新しい暮らし方は、暮らす人の数だけつくられていく。



温州みかん
10月下旬～11月中旬頃
早香
11月中旬～12月下旬頃

300本ものみかんの木が広がる、小山收一さんのみかん畑。肥料に使われるのは金沢の海でとれたアマモ。地元の恵みを受け、今年もみかんが色づく。

潮風あびてめいっぱい育つ 柴でみかん狩り

眼下に広がる東京湾から吹き上げる潮風をあび、たわわに実るみかん。柴シーサイドファーム恵みの里では10月下旬から12月いっぱいまで、みかん狩りが体験できる。



柴シーサイドファーム恵みの里
☎045(785)6844／海の公園柴口駅徒歩15分／40分以内、1人700円（小学生以上）幼児350円（3歳以上）／申し込みは電話で（9:00～14:30受付）／月曜休園



柴口このみの幸福きっぷ、今年も

毎年人気の幸福きっぷが今年も発売開始に。台紙は金と銀の2タイプを用意。有効期限は来春3月31日（金）まで。460円（税込）で、新杉田・並木中央・金沢八景駅で手に入る。

柴口このみのノート発売

柴口このみがノートになって新登場。A5判だからたっぷり書いて、持ち運びも便利だ。新杉田・並木中央・金沢八景駅で販売中。1冊200円（税込）。

10 Oct. 金沢まつりいきいきフェスタ 海の公園（海の公園柴口駅・南口駅すぐ）で10:00から。
30日（日） 横浜南部市場大感謝祭（南部市場駅すぐ）8:00から13:00まで。

11 Nov. 野口英世フェア 長浜ホール（幸浦駅徒歩15分）で10:00から。
12日（土） 秋のさかなフェア 柴漁港（海の公園柴口駅徒歩6分）で9:00から。荒天時は翌日に延期。

12 中旬 シーサイドラインクリスマス列車イベント実施予定

金沢・旧別荘めぐり

明治14年頃から、風光明媚で温暖な気候であった金沢の地は東京近郊の海岸別荘地として注目され、政府の要人、実業家、教育家や文化人が別荘を構えました。別荘地の中心は現在の京急富岡駅から下った国道16号に沿った西浜（宮の前）から下の浜海岸一帯です。
政治家では太政大臣三条実美をはじめ、松方正義、井上馨、大島圭介、田中不二麿らそうそうたる顔ぶれ。伊藤博文も明治17年から野本作左衛門家を借用して仮寓居とし、夏島に別荘が出来るまで憲法草創問題などに取り組みました。当時は

「富岡で閑議が開ける」とまで言われたそうです。
実業家や文化人では福沢房・桃助夫妻、子供の駒吉ファミリー、少し遅れて、大正6年には画家の川合玉堂が二松庵を、大正8年には鍋木清方が谷津町に遊心庵を造りました。直木賞で有名な直木三十五は昭和10年に慶珊寺内にユニークな新居を構えました。
金沢を愛した伊藤博文は夏島の別荘が陸軍に撤収されると、明治30年に野島に新しい別荘を建築。平成25年10月川合玉堂の二松庵が焼失し、現在残っているのは旧伊藤博文金沢別邸のみです。

協力：NPO法人横濱金澤シティガイド協会 村尾 篤彦さん